

# あつい夏の、あついご支援に感謝

1995年3月に地下鉄サリン事件が起きてから5年後の2000年12月、オウム真理教信者が南烏山に集団で転居し、私達住民協議会の活動が始まりました。今年で24年目になりますが、オウム真理教の後継団体「ひかりの輪」の施設がある烏山でもオウム真理教や一連の事件への風化が進んでいるように感じています。

当住民協議会では、年間を通して監視活動を行い、抗議デモ・学習会を年2回、協議会ニュースを年4回発行しています。住民協議会活動を担うために行っている募金活動ですが、「オウム反対」の旗を掲げ、まだ烏山に施設があるということを住民の皆様に再確認していただき、風化を防ぐ一助にもなっていると信じて活動を続けています。

## <募金活動に参加して>

今年も夏まつり会場に、募金活動で行かせていただきました。「スマーフェスティバル」、「からすやま夏まつり 盆踊り」、「給田納涼盆踊り大会」、「お笑い夏まつり」、「親子夕涼み会」等で募金活動をさせていただき、ありがとうございました。どこの会場でも皆様のあたたかいご協力をいただきました。

今回は、ある会場で、「なんでそんな反対運動をやっているんだ」と言われ、驚きました。様々なご意見がある事を肌で感じた一幕がありました。

今年の夏はとにかく暑い暑いとしか言いようがないほど暑い日が続きましたが、各会場では熱いご支援をいただきました。本当にお世話になり、ありがとうございました。(T)

## <初めて活動に参加して>

私たちの住んでいる街にオウム真理教の施設が長い期間にわたり居座っていることは知っていました。今年5月に初めてオウム真理教に対する抗議デモと学習会に参加しました。学習会では公安調査庁職員の講演を聞く機会があり、その際に施設内の写真を目にしました。室内には今なお麻原に依存し崇拝する様子がみてとれました。初めて目にした室内の様子はオウム真理教の数々の事件を思い出し未だ存在し活動している姿に恐怖を感じました。

また今夏、「からすやま夏まつり 盆踊り」、「お笑い夏まつり」、「夏休み親子木工まつり」に『オウム反対』の旗を掲げ募金活動に参加しました。多くの方々が募金箱の前で足を止め募金に協力してくださいました。活動中に他地域から引っ越して

こられた方から「何の活動ですか?」とのご質問を受け、烏山地域でのオウム真理教に対する抗議活動の様子をご説明する機会もありました。

この烏山ではオウム真理教が名前を変えながら今も活動を続けています。オウム真理教の事件を知らない世代が増えていますが、私たちの街、烏山にオウム真理教が居を構えていることを知ってほしいと思いました。安全で住みやすい街にするためにも住民の方々の協力が不可欠だと感じた初めての活動の日々でした。(M)



## たくさんのご協力ありがとうございました

皆さまからお預かりした募金はたいせつに今後の活動に活用させていただきます



○ 5/11	「抗議デモ・学習会」(烏山区民センター)	10,161 円
○ 5/19	「八幡山地区新緑まつり」(夢のみずうみ村新樹苑)	15,210 円
○ 7/28	「スマーフェスティバル」(夢のみずうみ村新樹苑)	19,700 円
○ 8/2・3	「からすやま夏まつり 盆踊り」(烏山区民センター)	20,446 円
○ 8/9・10	「給田納涼盆踊り大会」(普門院千手観音堂境内)	22,021 円
○ 8/23・24	「お笑い夏まつり」(南烏山りんれい広場)	20,754 円
○ 8/25	「夏休み親子木工まつり」(烏山区民センター)	4,500 円
○ 8/25	「親子夕涼み会」(寺町区民集会所)	2,942 円
○ 9/23・24	「烏山秋まつり」(烏山神社、烏山区民センター前広場ほか)	10,693 円

協議会ホームページアドレス <https://www.karasuyama-kyogikai.jp>

この協議会ニュースは、皆様の募金により発行されています。

